

株式会社ピーシー・ブレイン お問い合わせ電話番号:047-311-6677

☆今月のメニュー

■トピックス

Google が大規模なアップデートを実施しました

■SEO 対策 特別編

パンダ・アップデート対応

■他社の失敗に学ぶ

今すぐバックアップを見直しましょう！

■無料ブログの落とし穴

顕在化する無料ブログのリスク

■お客様ご紹介

～ 株式会社東和オート様 ～

レンタルサーバー会社のバックアップ

レンタルサーバー会社ではサービスの継続のために必要な最低限のバックアップはとっています。

ただしこれは、データの保全が目的ではなくて、あくまでもサービス提供を継続するための対策なのです。利用者のデータ状態を保証するものではありません。約款などにも注記されているので、過信することなく自身でのバックアップで不測の事態に備えましょう



こんにちは、ピーシー・ブレインの高山です。

まもなく4年に一度のスポーツの祭典オリンピックが開幕します。日本の選手団を応援しつつ世界のアスリートの記録への挑戦を楽しみたいと思います♪さて、ホームページの活用方法を中心とした「WEB マーケティングのヒント」というタイトルで、情報をお届けいたします。

Google がついに日本でも大規模な変更を適用！

Googleが英語圏を中心に適用してきた大規模なアルゴリズム変更、通称「パンダ・アップデート」を日本向けサービスについても適用したことをアナウンスしました。

【Googleウェブマスター向け公式ブログ】

Google 検索が、高品質なサイトをよりよく評価するようになりました

<http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2012/07/google.html>

Google 検索が、高品質なサイトをよりよく評価するようになりました

2012年7月18日水曜日 | 11:43

Googleはこれまで [良質なサイトをユーザーに届けること](#) に力を注いできました。その一環として、2011年には、通称「Panda アップデート」と呼ばれるアルゴリズムの変更を [英語](#) や [その他多くの言語](#) において実施しています。この「Panda アップデート」はこれまで日本語や韓国語など一部の言語では実施されていませんでしたが、本日 Google は、日本語、韓国語でも実施したことをお知らせします。

このアルゴリズムの変更では、低品質なサイトの掲載順位を下げ、同時に、良質なサイトの掲載順位をより適切に評価します。例えば、ユーザーにとってあまり価値のないサイト、利便性の低いサイト、他のサイトからのコピーで構成されているようなサイトの掲載順位は下がります。一方、独自の研究や報告、分析など、ユーザーにとって重要な情報を提供しているサイトの掲載順位はより適切に評価されるようになります。この変更は、日本語、韓国語ともに約4%の検索結果に影響する見込みです。

発表にもあるようにこのアルゴリズムの変更では、「低品質なサイトの掲載順位を下げ、同時に、良質なサイトの掲載順位をより適切に評価します。」と明示されています。

また、低品質の例として「ユーザーにとってあまり価値のないサイト、利便性の低いサイト、他のサイトからのコピーで構成されているようなサイト」ということが具体的に挙げられていることは注目すべき点です。

いままでのGoogle対策として、被リンクに偏った対策、特にリンクを購入するようなサービスを利用してきたケースや、無秩序に相互リンクを行っているようなケースでは、今回の変更の影響を受けることになってくるでしょう。

パンダ・アップデートへの対応は？

パンダ・アップデートとは、2011年にGoogleが導入した新しいアルゴリズムで、質の低いコンテンツを検索結果から排除して、質の高いコンテンツを上位に表示させるために「コンテンツの質」の評価を行うために順位付けのアルゴリズム大きく見直して導入したものです。



初代のアップデートからこれまでも幾度もバージョンアップが実行されていますが、最初の変更では実に**12%**もの検索結果に影響を与えたことからこれまでにない大規模な変更で、Googleの本気度を表すものとして話題になっていました。そして日本の検索エンジンにはいつ適用されるのだろうか・・・

SEO対策としてこのニュースレターでも度々取り上げましたが、Google検索エンジンの評価ポイントはこれまでは、リンクなどによる「関連性」に対するものが比較的目立っていました。それ故に「被リンク」「リンク獲得」だけに特化したSEO対策会社もありました。ただ今回の件はこの流れとは別に、コンテンツそのものの「質」にフォーカスされてきていることを示しています。

※誤解の無いように書きますが、これまでのリンクが無意味になるという訳ではありません。これまで評価のポイントが「関連性」に重点をおき、その基準としてリンクの獲得という指標を重く見ていたものが、別の指標をより注視するようになったということです。正当に獲得したリンクは正しく評価されますし、それを否定するものではありません。

今回のアップデートでは「質」に関する評価が中心なので、検索順位の変動が気になる場合は、以下の点をチェックしてみると良いでしょう。

- 内容がほとんどない薄ぺらなページになっていないか
例えば、
不動産業であれば、物件情報だけ掲載している・・・
ショッピングサイトであれば、商品説明がカタログのものだけになっている・・・
- 同じような表現がホームページのあちこちにないか
- 同じような情報を他の(関連する)ホームページで使い回していないか
- そもそもページを増やすことが目的になっていないか

ここに挙げたことはいずれも「質」という観点からは評価を下げるものばかりです。心当たりがあるようであれば、すぐにでも手をうちましょう。

今すぐバックアップ の見直しを！



先月インターネット業界に激震が走りました。6月20日に発生した「ファーストサーバー」の障害は、復旧不能な「データ消失」というこれまでにない大きなインパクトを与えています。通常レンタルサーバー会社では、何重もの安全策でデータを保全するようにしていますが、残念ながら機能しませんでした。

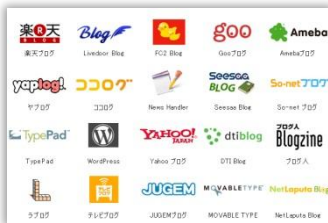
この一件で、何年もの間蓄積したコンテンツや、顧客情報の一切を失ってしまった企業もあるようです。この事態を「想定外」という一言で片付けてしまうのは簡単ですが、これを機会に改めて「バックアップ」を見直してみてください。

まずは手元にコンテンツを保存しておくということから始めるだけでも効果はあります。

顕在化する無料ブログのリスク

集客ツールとしての効果や手軽さから無料のブログサービスを利用している方も多いと思います。

そんな無料ブログとして人気のアメーバブログ（アメブロ）がこの6月に変更した利用規約のことで、ちょっとした騒ぎになっています。



無料のサービス自体は、提供者側の理由・事情によっていつ何時に利用が制限されるか分からないというリスクが常にあります。そのことを分かった上で利用するという自己責任が原則なのですが、あまりに流行っていると、便利ということでとりあえず使ってしまうメインのツールになっているようなケースもあります。



そして、この規約ですが、今回の変更で注目されているのが次の箇所です。

(4) 弊社の承諾のない商業行為

- ① 無限連鎖講(ねずみ講)、リードメール、ネットワークビジネス関連(MLM、マネーゲーム等を含む)の勧誘等の情報、及びこれらに類する情報の送信等
- ② 商業用の広告、宣伝を目的としたブログの作成(但し、弊社が認めている範囲のもの及び弊社タイアップ等は除く)
- ③ 弊社が許可したものを除き、営利、非営利目的を問わず、物やサービスの売買、交換(それらの宣伝、告知、勧誘を含む)を目的とする情報の送信等(物品を販売し、又は契約を締結させることを目的とする無料セミナーの情報の送信等を含む)

※最新の規約についてはこちらで確認してください

http://helps.ameba.jp/rules/blog_guideline.htm

商業利用については、もともとどのサービスでも解釈が曖昧でやや大目に見ているところも多かったので、あまり気にしていない利用者も少なくなかったようですが、今回ははっきりと「禁止」ということが打ち出されています。

今回の騒ぎ?も規約の変更そのものではなく、変更されたことによって規約違反が厳格化され、その結果ブログが削除され初めて気づいた、という流れです。

無料のサービス自体には、手軽に利用できすぐに始めることができる便利なものです。使わない手はありません。ただ一方で、依存することなくあくまでも補助的な位置づけとして考えるべきです。

ビジネス目的のブログについては、メインのツールとして継続的に情報提供するのであれば、Wordpressのようなツールを導入する、WebQuickのようなビジネスブログを利用する方がやはり良いでしょう。

株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253
千葉県松戸市日暮 1-2-6
勝どきビル 3F

電話番号

047-311-6677

Fax

047-311-6678

E-mail

info@pcbrain.co.jp

受付時間：

9:00～17:30

地域で一番ネットを使った商売に詳しいコンサルティング企業

- Web マーケティングコンサル
- ネット集客支援
- ホームページ制作
- SEO リフォーム
- WEB システム開発

当社 Web サイト:

http://www.pcbrain.co.jp

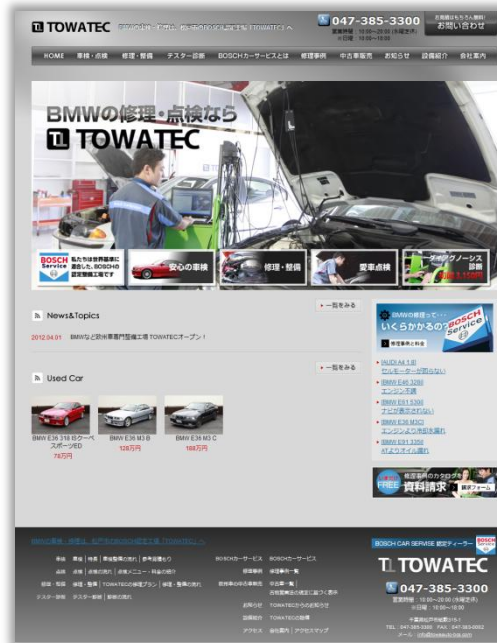
http://www.webquick.jp



お客様のご紹介 ～ 株式会社東和オート様

今回ご紹介するお客様は、欧州車専門の修理工場「TOWATEC」を運営する千葉県松戸市の「株式会社東和オート」様です。

http://www.towaauto-bcs.com



表示されるようになり、結果、問い合わせや在庫依頼が増加、湯浅店長の誠実な人柄も相まって4月OPENの新設工場にもかかわらずすでにフル稼働状態となっています。

ディーラーよりもリーズナブルな料金でしっかりとした修理、整備をお望みの欧州車オーナーの方は一度「TOWATEC」様へご相談されてみてはいかがでしょうか？

【SHOP情報】

「TOWATEC」

千葉県松戸市紙敷315-1

電話：047-385-3300 FAX: 047-383-0002

営業時間：10:00～20:00 ※日曜：10:00～18:00 定休日：水曜日

ニュースレターの感想、取り上げて欲しいテーマ、相談など、ぜひご意見をお聞かせ下さい！

→ FAX:047-311-6678 / 電子メール：info@pcbrain.co.jp

株式会社ピーシー・ブレイン

発行責任者：高山卓巳

〒270-2253

千葉県松戸市日暮 1-2-6

勝どきビル3F

TEL: 047-311-6677 FAX: 047-311-6678 Email: info@pcbrain.co.jp

欧州車専門の修理・整備工場の新設に伴い、その集客媒体としてホームページを制作、運用することになりました。

集客目的なのでSEO対策が重要となるのはもちろんですが、そのSEOキーワードには検索回数は多いが比較的他社との競争が少ない「BMW修理」を選定しました。

現在は「BMW修理」で常に5位以上に



広告エリア